

## プログラム関連の絵本・コラム・情報等

プログラムⅠ <子どもといっしょに学べるプログラム>

【内容】 親子一緒に学ぶことで良好な関係づくりにつなげる。

No.	テーマ	プログラム名	○関連の絵本、□情報等	県立図書館所蔵
1	①子どもといっしょに 考えよう	1 おうちのルールを作ろう	□「できることからはじめよう 早ね早おき朝ごはん」 文部科学省リーフレット	—
2	①子どもといっしょに 考えよう	2 我が家のルールを作ろう	○「『メディア漬け』で壊れる子どもたち」 清川輝基作 少年写真新聞社	○

プログラムⅡ <幼児から中学生の子どもを持つ親向けのプログラム>

【内容】 子どもの発達段階に応じて、家庭で大切にすべきことを学ぶ。

No.	テーマ	プログラム名	○関連の絵本、□情報等	県立図書館所蔵
1	①親子のコミュニケーション	1 子どものほめ方・しかり方	○「うんちっち」 ステファニー・ブレイク作 あすなる書房	○
2	①親子のコミュニケーション	2 子どもの悩みを聞いてみよう	○「きもち」 ジャン・ケイン作 少年写真新聞社	○
3	② 家庭のしつけとルール	1 早寝・早起き・朝ごはんの生活習慣	○「14ひきのあさごはん」 いわむらかずお作 童心社	○
			○「早起き・早寝・朝ごはん」 鈴木みゆき作 芽生え社	×
			○「保護者もいっしょ 生活リズム改善ガイド」 鈴木みゆき作 ひかりのくに	×
			○「めのまどあける」 谷川俊太郎作、長新太絵 福音館書店	○
4	② 家庭のしつけとルール	2 あいさつ返事・言葉遣い	○「こんにちは」 本間正樹作 佼成出版	×
5	② 家庭のしつけとルール	3 約束を守る	○「ともだちのやくそく」 中川ひろたか作 アリス館	○
6	② 家庭のしつけとルール	4 携帯電話やインターネットと親の対応①	□「ちょっと待って！ケータイ&スマホ」 平成24年度文部科学省リーフレット	—
7	② 家庭のしつけとルール	5 携帯電話やインターネットと親の対応②	○「子どもにスマホをもたせたら 親のためのリアルなデジタル子育てガイド」 デボラ・ハイトナー著・星野靖子訳 NTT出版	×
8	② 家庭のしつけとルール	6 思いやりのある行動	○「LOVE」 ジャン・ベルト ヴァンニ作 青山出版社	×
9			○「やさしさとおもいやり」 宮西達也作絵 ポプラ社	○
10	③子どもの安全・健康	1 子どもの安全について考えよう	○「みぎ・ひだり・みぎ」 タナカヒロシ作、トニー・鯨山絵 ベースボール・マガジン社	○
			○「とにかくさげんでにげるんだ」 ベティー・ボガホールド作、河原まり子絵 岩崎書店	○
11	③子どもの安全・健康	2 ゲームやテレビ等に費やす時間と影響	○「『メディア漬け』で壊れる子どもたち」 清川輝基作 少年写真新聞社	○
12	④子どもの個性と夢	1 我が子のPR～短所も長所～	○「おこだでませんように」 くすのきしげのり作、石井聖岳絵 小学館	○
13			○「こんにちは いぬ」 きたやまようこ作 あかね書房	○
14			○「いいこってどんなこ？」 ジーン・モデシット作 ロビン・スフォート絵 富山房	○
15	④子どもの個性と夢	2 応援したい！子どもの夢や希望	○「ぼくのしょうらいのゆめ」 野口聡一他作 プチプラパブリッシング	○
16	⑤学校や地域とのかかわり	1 子どもとともに地域で自然と遊ぼう	○「びっくりまっぴっくり」 多田多恵子文、堀川理万子絵 福音館書店	○
17	⑤学校や地域とのかかわり	2 社会体験で地域とつながろう	○「ウエズレーの国」 ポール・フライシュマン作、ゲビン・ホークス絵 あすなる書房	○
18	⑥心の痛みに寄り添う	2 何気ない差別を考えよう	□「差別をしない偏見をもたない子どもに育てるために」 文部科学省 家庭教育手帳	—
19	⑦子育て仲間づくり	1 子育ての悩みを語り合おう	○「おおきなかぶ」 ロシア昔話 福音館書店	○

プログラムⅢ＜将来の親世代(中高生・青年等)向けのプログラム(「親になるための学習」)＞

【内容】 親になったときに、必要なこと・大切にしたいことを学ぶ。

No.	テーマ	プログラム名	○関連の絵本、□情報等	県立図書館所蔵
1	①親の立場の理解	1 子どもの気持ちと親の気持ち	○「おやおやじゅくへようこそ」 浜田桂子作 ポプラ社	○
			○「おはなししましよ」 谷川俊太郎詩、元永定正絵 福音館書店	○
			○「きいてきて」 たかぎちず作 長崎出版	○
2	②家族の一員として	2 家事・育児は誰の仕事ですか	○「おんぶはこりごり」 アンソニー・ブラウン作 平凡社	○
3	③大人としての自立	3 働くことについて考えよう	○「みやざきわくわくワーク」 ヤングJOBサポートみやざき	○
			○「しごとば」 鈴木のりたけ作 ブロンズ新社	○
4	④地域の一員として	4 地域活動に参加しよう	○「おおいそがし、こいそがし」 ユンクピョン作、イラスト 平凡社	○
5	⑥子どもの気持ちを受け止める	5 悩みをいっしょに考える	○「たったひとつの命だから」 ワンライフプロジェクト 地湧社	×

プログラムⅣ＜祖父母・シニア世代向けのプログラム＞

【内容】 子育ての先輩として、祖父母・シニアに望まれることを学ぶ。

No.	テーマ	プログラム名	○関連の絵本、□情報等	県立図書館所蔵
1	①祖父母としての役割	1 孫のかかわり方について考えよう	○「だいじょうぶ だいじょうぶ」 いとうひろし作 講談社	○
			○「おばあちゃんのこもりうた」 西本鶏介作、長野ヒデ子絵 ひさかたチャイルド	○
2	①祖父母としての役割	2 子育て中の親への接し方について考えよう	○「孫育て一年生」 樺田 明子著 KADOGAWA	×
3			○「孫育ての時間」 山縣威日・中山真由美編 吉備人出版	×
4	②子育ての先輩として	地域の親の相談にのろう	○「最初の質問」 長田弘詩、いせひでこ絵 講談社	○
5	③シニアの知識や技	自分の持っている知識や技を伝えよう	○「わらべうたであそびましょ！」 さいとうしのぶ編・作 のら書店	○

プログラムⅤ＜地域住民向けのプログラム＞

【内容】 地域の親子とのかかわり方において、必要なこと・大切なことを学ぶ。

No.	テーマ	プログラム名	○関連の絵本、□情報等	県立図書館所蔵
1	①子どもを見守る	地域の子どもは地域で育てる	○「ペリのあたらしいふく」 エルサ・ベスコフ作 福音館書店	○
			□みやざき26 スマイルプロジェクト 宮崎県教育庁チャンネル:Web	-
2	②地域活動への参加	1 地域活動の輪を広げよう (地域住民)	○「まつり」 いせひでこ作 講談社	○
			□みやざき26 スマイルプロジェクト 宮崎県教育庁チャンネル:Web	-
3	③地域を知る	地域のよさ(ひと・もの・こと)を伝えよう	○「だじゃれ日本一周」 長谷川義史作 理論社	○
			□みやざき26 スマイルプロジェクト 宮崎県教育庁チャンネル:Web	-